



やすい 敬博 議員

子育て支援の充実

待機児童の解消



子育て支援の充実で、暮らし応援の町政を

安井 子育て世代の町民から、給食費、幼保保育料、ごみ袋（紙おむつ等処理）の無料化を望む声が多数寄せられています。

まちづくり総合計画でも、子育ての充実が重要施策に位置付けられています。

教育長

まず給食費の無料化について、平成27年度に集金した給食費の総額は、4小学校の合計が4千7百86万4千円、中学校は2千8百45万円3千円であり、総額7千6百31万7千円です。現在、食材費の1人当たりの年額は、小学校が4万9千5百円、中学校が5万4千円です。平成28年度の給食費無料化について、近隣市町村に実施状況を聞き取りをしたところ、白河市は無料化を実施しておらず、中島村、泉崎村はそれぞれ幼稚園、保育園の全ての

園児を対象に実施し、西郷村では小中学生の第3子以降の児童生徒を対象に実施している状況です。どのような支援をすることが望ましいか、総合的に検討をしていきたい。



保育園

ひかえるという事態も起きています。

町民の健康のためにも、実態調査や軽減策が必要と考えるが、現状と対策を伺います。

町長 これらについては私どもも十分に把握しているつもりです。個別具体的なそれぞれの事情に応じて、親身になって、そうした方に寄り添って相談を繰り返す、さらには今ある制度を利用しながら、さまざまな手段を講じていきたいというふうに考えている。納入計画というものがさまざま理由によってできないというところについては地方税法でも救済策というものが打ちだされており

町長 第6次矢吹町まちづくり総合計画に基づき、妊娠期から就学期まで、家庭だけでなく、職場や地域全体で子育て支援に努めてまいります。

町長 第6次矢吹町まちづくり総合計画に基づき、妊娠期から就学期まで、家庭だけでなく、職場や地域全体で子育て支援に努めてまいります。

また、給食費の無料化については、白河市と西白河郡の4町村で構成されている白河地方広域市町村圏整備組合で行っており、矢吹町単独では判断できません。

また、ごみ袋の無料化については、白河市と西白河郡の4町村で構成されている白河地方広域市町村圏整備組合で行っており、矢吹町単独では判断できません。

町民の健康のために、介護保険料・国保軽減を

安井 所得の低下に加え、介護保険料、国民健康保険の値上げにより、町民の生活は厳しくなっています。

そのため、病気になるため、医療機関の受診を

その他の質問事項

安井 公共施設の建設維持、管理のあり方について